



調査件名 千葉市(仮称)院内オニ小学校地質調査  
 調査場所 千葉市  
 調査年月日 昭和47年 5月 8日~ 5月 9日 調査員

孔番 No. 2 標高 T.P-0.09m  
 (基準面)  
 自然孔内水位 G.L-6.30m (5月 9日測定)

(注) (記号の右の数字は試料番号)  
 T-1 ... サンプルによる採取  
 D-1 ... サンプルによる採取  
 S-3 ... サンプルによる採取  
 2. 試料採取高さと同収比  
 4.00  
 45/50 45/50は収収比  
 4.50

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図記号	地質名	色調	観察	相対密度	相対稠度	標本資料 No.	試料		標準貫入試験					
											採取記号	採取深度 m	深度 m	N 値	10cm毎の打撃回数			N 値回/30cm
													10	20	30	40	50	
0	0.00	0.00			表土	淡褐色	植根多し											
1	0.35	0.35	0.35						中位	1			1.15	5	2	1	2	
2							2m 若干粘性あり		中位				1.45					
3							3m 粘性強し		中位				2.15	3	1	1	1	
4	3.89	3.80	3.45		白	黄褐色	若干湿潤状態である		非常	2			2.45					
5	5.34	5.25	1.45		粘	土	乳黄灰	粘着が強い					3.15	4	1	1	2	
6	5.99	5.90	0.65		粘	土	乳黄灰	上部粘性土多し		3			3.50	2	1	1		
7	7.09	7.00					赤褐色	7m 若干有機物混入	中位	4			4.15	2	1	1		
8								8m 湿潤状態である	中位				4.56	2	1	1		
9												5.15	5	1	2	2		
10								10m 付近良く締まっている	密			5.45	5	1	2	2		
11								11m 付近雲母片多し	密			6.15	18	4	6	8		
12								12m 付近	密			6.45						
13								13m 付近	密			7.15	2	1	1	1		
14								含水量は大である	中位			7.45	2	1	1	1		
15									中位			8.15	18	3	6	6		
16	16.34	16.25	10.35		粘	土	乳黄灰					8.46	11	4	3	4		
17								粒度分布は良好	中位			9.15	11	4	3	4		
18								全体的に固結している	中位			9.45	50	26	13	29	14	
19	18.79	18.70	2.45		粘	土	淡褐色	18.50m 付近	中位	6		10.15	44	11	14	9		
20								見ガラ片混る	密			10.41	50	26	13	29	14	
21	20.54	20.45						良く締まっている	密			10.41	44	11	14	9		
22								20m 付近	中位	7		11.45	44	11	14	9		
23								粘性土挟む	中位			11.45	44	11	14	9		
24								見ガラ片非常に多し	密			12.15	36	8	12	16		
25								湿潤状態にある	密			12.45	36	8	12	16		
26									密			13.15	29	7	10	12		
27									中位			13.45	29	8	9	8		
28									中位			14.15	25	8	9	8		
29									中位			14.45	25	6	9	10		
30	23.40	23.31	3.51		粘	土	淡褐色	23m 付近	密	8		15.45	25	6	9	10		
									密			16.15	30	6	10	14		
									中位			16.45	30	6	10	14		
									中位			17.15	29	9	12	8		
									中位			17.45	29	9	12	8		
									中位			18.15	12	5	4	3		
									密			18.48	12	5	4	3		
									密			19.15	50	21	18	30	2	
									密			19.36	50	21	18	30	2	
									中位			20.15	19	3	6	10		
									中位			20.45	19	3	6	10		
									密			21.15	50	14	34	16		
									密			21.29	50	14	34	16		
									密			22.15	50	13	31	13		
									密			22.28	50	13	31	13		
									密			23.15	50	16	31	19		
									密			23.31	50	16	31	19		

調査場所 千葉市貝塚 1093

標高 1階B.M ± 0M 地 - 0.05 M

調査期間 自昭和55年4月25日 至 昭和55年4月26日

水位 (自然・孔内) G.L. - 6.10 M

現場担当者

月 日	標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	地 質 記 号	色 調	地 質 名	観 察 記 事	相 対 稠 度	標準貫入試験					採取 深度 (m)		
										深 度 (m)	打 撃 数 回/cm	10cm毎の 打撃回数 回/10cm				- N値 - (回)	
	0	-0.05															
	1	0.35	0.30	0.30			表土	腐植物少量混入。	軟	7.15 1.45	30	1	1	1			
	2	2.65	2.60	2.30			暗黄褐 口一ム	腐植物少量混入 深層に粘土質多量含ま。	軟	2.15 2.45	30	1	1	1			
	3	3.55	3.50				暗黄灰	火山灰少量、腐植物少量混入 粘着力強し。	極軟	3.15 3.50	2	1/5	1/6				
	4						黄灰	火山灰及細石多量、粘着力強し。	中	4.15 4.45	7	2	2	3			
	5	5.75	5.70	3.10			黄灰 粘土	火山灰及細石多量、粘着力強し。	中	5.15 5.45	8	2	3	3			
	6							シルト帯に少量粘土。	中	6.15 6.45	21	5	8	8			
	7	7.90	7.85	2.15			暗黄灰 細砂	シルト帯に少量粘土。	中	7.15 7.45	16	5	6	5			
	8							火山灰少量、粘着力強し。	極軟	8.15 8.45	2	1/6	1/12				
	9	9.45	9.40	1.35			黄灰 粘土	火山灰少量、粘着力強し。	極軟	9.15 9.45	3	1	1	1			
	10						暗黄灰 細砂	10.00m以下シルト帯に少量粘土。	極密	10.15 10.45	50	12	19	17			
	11								極密	11.15 11.45	34	10	12	12			
	12								極密	12.15 12.45	38	9	14	15			
	13	13.50	13.45				暗黄灰 黄相		極密	13.15 13.45	50	12	18	20			
	14								極密	14.15 14.45	50	22	21	20			
	15								極密	15.15 15.45	50	25	25				
	16						細砂	16.00m以下細砂と成り貝殻少量混入。	中	16.15 16.45	20	7	7	6			
	17								中	17.15 17.45	15	5	3	7			
	18	18.25	18.20				黄相	全般に少量粘土混入 粘着力強し。	極密	18.15 18.45	50	25	12	17	21		
	19								極密	19.15 19.45	50	26	14	12	24		
	20	20.20	20.15	10.75			暗黄灰 細砂		極密	20.15 20.45	50	22	20	23	2		
	21	21.35	21.30	1.15			黄灰 貝殻片	細砂少量混入。	極密	21.15 21.45	50	15	26	24			
	22							黄相、貝殻片少量混入	極密	22.15 22.45	50	16	20	30	6		
	23	23.50	23.45	2.15			暗黄灰 細砂	粘着力強し。	極密	23.15 23.45	42	30	14	11	12		

